

勢和小学校だより

明日も行きたくなる勢和小～楽しく笑って過ごせるように、やって、考え、工夫しよう～



発行日：令和8年1月29日 第30号

体育時の服装について

11月18日付第26号の学校だよりでお知らせした、保護者対象学校評価アンケートの自由意見「体育の服装を統一してはどうか」について、12月に開催したPTA本部役員会で検討を行いました。

その結果、指定の体育服を設けることについては、価格面での負担が大きいとの意見があり、今回は見送ることとしました。

一方で、現状では体育の服装について判断が難しいという声もあり、判断基準を校内で検討し以下のようにしました。

【体育時の服装について】

〈上衣〉白の半袖Tシャツ または 白のポロシャツ

〈下衣〉ジャージ素材のハーフパンツ または 長ズボン

〈冬季〉インナーの上にTシャツを着用しても可



※準備運動までは上着の着用も可

安全且つ機能性を考えた服装基準です。内容をご確認のうえ、ご理解とご協力をよろしくお願いします。

保護者対象 学校評価追評価のお願い

10月に実施した学校評価について、課題の多かった回答項目を重点項目として、より強化した取組を進めています。以下のように追評価を実施しますので、ご協力をお願いします。

重点項目！

お子さんは学年に応じた時間（低20～30分、中30分～40分、高50分～60分）の家庭学習をしている。

追評価期間：3月2日～3月6日

回答方法：グーグルフォームでの回答 ※追評価リンクは絆メールで配信します。



■児童対象の追評価は以下の項目で実施します。

自分にはいいところがある。(自己肯定感)

困った時や不安な時に、先生など学校の大人に相談している。(サポートを受けられる環境)

家で30分以上の読書をしている。(ほぼ毎日、週に3日、週に1回、しない) (心身の健康)

※()の内容はウェルビーイングの要素です。

不審者侵入対応訓練を実施しました

今年度初めての不審者侵入対応訓練を実施しました。本訓練は、子どもたちが落ち着いて身を守る行動をとること、また教職員が不審者の侵入を早期に把握し、児童の安全を最優先に対応できるようにすることを目的としています。今回は、刃物を持った不審者が5年2組に侵入した想定で行いました。

不審者侵入時は、一部の人しか状況を把握できないため、地震訓練に比べ対応が遅れがちになるという難しさがあります。本校では、侵入された教室の職員がインターホンを外し、全職員で状況を共有するとともに、「緊急集会を開きます。次の放送があるまで教室で待機してください。」という放送を合い言葉に、施錠などの対応を行っています。

今回の訓練では、職員の迅速な声かけにより早期に施錠することができ、子どもたちに近づくことなく不審者を確保することができました。子どもたちは緊張感をもって行動し、体育館への移動時も落ち着いた様子が見られました。

不審者侵入は起こってほしくない事態ですが、万が一に備えることが大切です。今後も計画的に訓練を実施し、子どもたちの安全確保に努めています。



がんばりと優しさがあふれた縄跳び大会

1月23日、体育委員会主催の縄跳び大会を実施しました。設定された時間内で跳び続けようしたり、苦手な跳び方にも挑戦したりするなど、一人一人が目標に向かって取り組む姿が見られました。また、長く跳び続けている人に拍手を送るなど、仲間の頑張りを認め合う様子も印象的でした。

なかよし班で挑戦した長縄では、失敗した仲間に「いいよ、いいよ」と声をかけて励ましたり、「本番ですごく記録が伸びた」と、自分たちの成長を振り返ったりする姿が見られました。子どもたちの頑張りと、思いやりの心が感じられる縄跳び大会となりました。

